

第1号様式

(第1面)

事業活動地球温暖化対策計画書

(あて先) 川崎市長

郵便番号 100-0011
 住 所 東京都千代田区内幸町一丁目1番1号
 氏 名 医療法人社団 葵会
 理事長 新谷 幸義 印

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

川崎市地球温暖化対策の推進に関する条例第9条第1項(同条第4項において読み替えて準用する場合を含む。)の規定により、次のとおり提出します。

| | | | |
|---------------------|--|---------|--|
| 事業者の氏名 又は名称 | 医療法人社団 葵会 | | |
| 主たる事務所又は 事業所の所在地 | 神奈川県川崎市川崎区田町2-9-1 | | |
| 該当する事業者 の要件 | <input checked="" type="checkbox"/> 規則第4条第1号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 規則第4条第2号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 規則第4条第3号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 規則第4条第4号該当事業者 | | |
| | <input type="checkbox"/> 上記以外の事業者(任意提出事業者) | | |
| 主たる事業 の業種 | 大分類 | P | 医療、福祉 |
| | 中分類 | 83 | 医療業 |
| 主たる事業 の内容 | 病院、診療所及び介護老人保健施設 | | |
| 事業者の規模 | <input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量 | 3,231 | k l |
| | <input type="checkbox"/> 自動車の台数 | | 台 |
| | <input type="checkbox"/> エネルギー起源の二酸化炭素 以外の温室効果ガスの排出の量 | | t-CO ₂ |
| 連絡先 | 担当部署 | 担当部署名 | 施設統括 管理部 |
| | | 所在地 | 東京都千代田区有楽町1-2-12 ⁴ イッツ有楽町ビル6階 |
| | | 電話番号 | 03-5511-7717 |
| | | FAX番号 | 03-5511-7718 |
| | | メールアドレス | |
| ※受付欄 | | ※特記事項 | ※事業者番号 |

(第2面)

| 計 画 期 間 | 平成28年度 ~ 平成30 年度 |
|------------------------------------|-------------------------|
| 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針 | 別添 指針様式第1号のとおり |
| 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制 | 別添 指針様式第1号のとおり |
| 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量 | 別添 指針様式第1号のとおり |
| 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項 | 別添 指針様式第1号のとおり |
| 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項 | 別添 指針様式第1号のとおり |
| その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項 | 別添 指針様式第1号のとおり |
| 備 考 | 今後、当社のホームページでの公表を検討します。 |

- 備考 1 欄内にすべてを記載できない場合は、別紙により提出してください。
2 □のある欄は、該当する□内にレ印を記載してください。
3 計画書には、事業活動地球温暖化対策指針に定める資料を添付してください。
4 ※印の欄は記入しないでください。
5 氏名（法人にあっては、その代表者）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができます。

事業活動地球温暖化対策計画

1 温室効果ガスの排出の量の削減を図るための基本方針

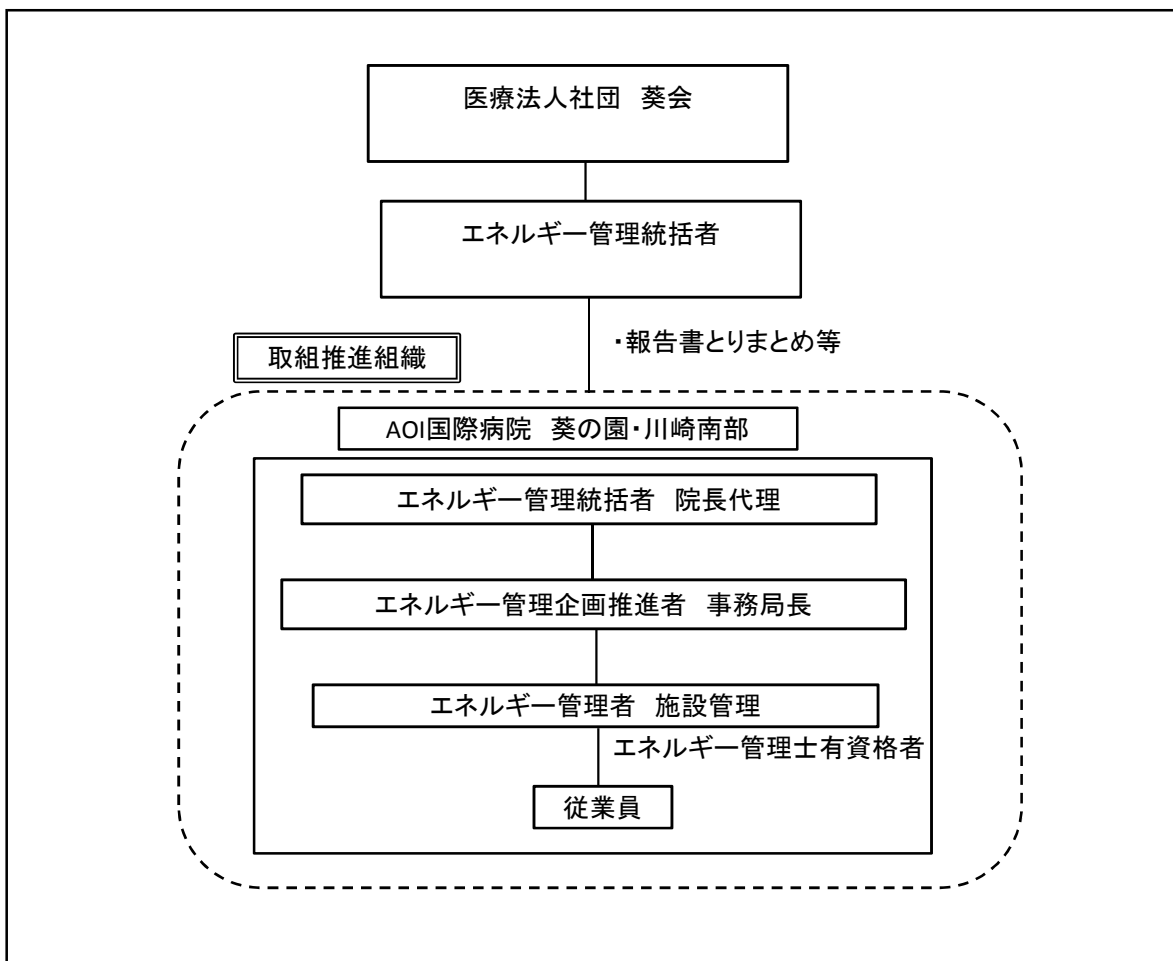
1 事業者全体基本方針

次の2つの方針により、積極的な地球温暖化対策を進めている。
 (1) 地球温暖化対策に関する取組を組織的に行い、継続的に対策を推進する。
 (2) 目標を明確に定め、温室効果ガス排出量の削減に取り組む。
 また、川崎市内の事業所については、その事業内容及び地域社会などの環境を考慮し、それぞれ方針及び目標を定めて活動している。

2 市内事業所の基本方針

(1) 計画期間（3年以内）に事業活動地球温暖化対策指針にある基本対策メニューの未実施項目をすべて実施する。
 (2) 同指針の目標対策メニューのうち、再生可能エネルギー源の積極的な導入を図る。

2 温室効果ガスの排出の量の削減に向けた組織体制



3 温室効果ガスの排出の量の削減目標等 (第1号、第2号、第4号該当者等)

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減目標及び温室効果ガスの排出の量

ア 基準排出量と目標排出量

| 基準年度 | 平成27年度 | 目標年度 | 平成30年度 |
|-------|------------------------|-------------------|--------------------------------|
| 基準排出量 | (実) 6,488 (調) 6,403 | t-CO ₂ | (実) 6,288 t-CO ₂ |
| 削減率 | (実) 3.1 | % | (実) 200 t-CO ₂ |

イ 基準排出量原単位等と目標排出量原単位等

| 原単位の活動量 | 延床面積 | 単 位 | t-CO ₂ /m ² |
|---------------------------|--------|--------|-----------------------------------|
| 基準年度の値 | 0.1396 | 目標年度の値 | 0.1354 |
| 削減率 | 3.0 | % | |
| 延床面積、生産数量以外の原単位を使用した場合の理由 | | | |

ウ 目標設定に関する考え方

AOI国際病院（川崎南部病院）の空調設備が更新時期を迎えることから、環境負荷を抑制した設備へ更新するとともに、搬送動力を作成したシステムにすることで、更なる省エネを目指す。川崎南部病院の年間排出量（H27年度）は約5,074tCO₂（全施設合計6,488tCO₂）であるが、空調設備更新により約200 t CO₂の削減を図る。これは、年間排出量の約3.1%に相当し、今後も継続的な削減に努める。

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減目標（全社目標）

葵会グループとして、平成30年に川崎市内事業所全体の排出量を、基準年度比で3%削減することを目標としている。（3年間目標）
 平成27年度 6,488tCO₂
 平成28年度 6,288tCO₂

5 温室効果ガスの排出の量の削減目標を達成するための措置の内容に係る事項

(1) 温室効果ガスの排出の量の削減のための措置の内容

| | |
|--|---|
| <p>事業所等に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置</p> <p>(第1号、第2号、第4号該当者等)</p> | <p>○空調設備のエネルギー管理 冷暖房時の設定温度を見直し、適正な温度設定を行い省エネに努める。空調機の手入れを定期的に行い効率的な運転を維持する。</p> <p>○照明設備のエネルギー管理 過剰照明を防止するため、灯具間引きや昼休みの消灯、晴天時の自然光導入などの適正な管理を行う。</p> |
| <p>自動車に係る温室効果ガスの排出の量の削減を達成するための具体的措置</p> <p>(第3号該当者等)</p> | |

(2) 再生可能エネルギー源等の利用計画及び前年度末における利用実績

ア 再生可能エネルギー源等の利用に係る考え方

現在、川崎市内事業所では、太陽光発電等の実績がないが、今後は葵会グループとして太陽光発電等の再生可能エネルギー導入を図る。

イ 再生可能エネルギー源等の利用計画及び利用実績

| 設備等の種類 | 概要(規模、導入場所、性能等) | 導入年度 | 備考 |
|--------|-----------------|------|----|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

ウ 再生可能エネルギー源等の価値の保有計画及び保有実績

| 種類 | 概要(規模、場所等) | 保有年度 | 備考 |
|----|------------|------|----|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

(3) 基準年度の末日までに完了した主な対策内容

葵会として環境負荷を抑制するため「千葉・柏リハビリテーション病院」、「八本松病院」等では「住宅・建築物高効率エネルギーシステム導入促進事業」を活用して、省エネ設備、高効率機器の導入による、施設運用を行っている。

6 他の者の温室効果ガスの排出の抑制等に寄与する措置に係る事項

葵会グループとして

「国内クレジット制度」を活用し、CO2排出量の削減に取り組んでいる。

- ・千葉・柏リハビリテーション病院 638tCO2
- ・八本松病院（広島県） 375tCO2

今後は上記施設の導入経験を活用し温暖化防止に努める。

7 その他地球温暖化対策の推進への貢献に係る事項

1) 「一般廃棄物」・「医療廃棄物」の減量化

- ・ A O I 国際病院（川崎南部病院）の現在の廃棄物排出量の削減に取り組む。

年間廃棄物排出量

「一般廃棄物」・・・99,000kg

「医療廃棄物」・・・201,720kg

今後、毎年1%の排出量削減に取り組み、3年後目標排出量

「一般廃棄物」・・・96,000kg 削減量3,000kg

「医療廃棄物」・・・195,600kg 削減量6120kg

2) 従業員への教育・訓練

今後、葵会グループのホームページでグループ全体として環境負荷抑制に努める事を公表し、従業員にも、朝礼、回覧板等を通じて周知に努める。

8 前年度の温室効果ガスの排出の量等の実績

(1) 事業者単位

ア 第1号、第2号、第4号該当者等

| | | |
|-----|-------|-------------------|
| (実) | 6,488 | t-CO ₂ |
| (調) | 6,403 | |

イ 第3号該当者等

| | | |
|-----|--|-------------------|
| (実) | | t-CO ₂ |
| (調) | | |

(2) 事業所等単位 (第1号、第2号該当者等)

ア 年間の原油換算エネルギー使用量が1,500kl以上の事業所の一覧

| 事業所の名称 | 事業所の所在地 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 事業所に係る 事業の名称 | 温室効果ガス の排出の量 |
|------------------|--------------------|-------------------|-----------------|-------------------------|
| A01国際病院 葵の園・川崎南部 | 神奈川県川崎市川崎区田町 2-9-1 | 8311 | 一般病院 | 5,074 t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |

イ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl以上1,500kl未満の事業所の一覧

| 事業所の名称 | 事業所の所在地 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 事業所に係る 事業の名称 | 温室効果ガス の排出の量 |
|--------|---------|-------------------|-----------------|-------------------|
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |

ウ 年間の原油換算エネルギー使用量が原油換算で500kl未満の事業所の一覧

| エネルギー使用量の規模 | 事業所数 |
|--------------|------|
| 400~500kl 未満 | |
| 300~400kl 未満 | 2 |
| 200~300kl 未満 | |
| 100~200kl 未満 | |
| 100kl 未満 | |

(3) 事業所等単位 (第4号該当者等)

ア 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量(二酸化炭素換算)が3,000t以上(二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の一覧

| 事業所の名称 | 事業所の所在地 | 日本標準産業分類 細分類番号 | 事業所に係る 事業の名称 | 温室効果ガス の排出の量 |
|--------|---------|-------------------|-----------------|-------------------|
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |
| | | | | t-CO ₂ |

イ 物質ごとの年間の温室効果ガスの排出の量(二酸化炭素換算)が3,000t未満(二酸化炭素の場合はエネルギー使用に伴い排出したものを除く。)の事業所の数

| | |
|------|--|
| 事業所数 | |
|------|--|